

恒例道南ミステリー登山

桂岳、知内丸山初挑戦

日程：平成25年11月9日～10日

参加者：藤木（た）リーダー以下11名

行程：桂岳中止、知内丸山-9日11時15分P発

百手観音樹-12時15分、560m 展望13時05分

知内丸山（665m）頂上-13時30分、下山-14時0分
15時30分-矢越山荘P到着。

登り：2時間15分、下り：1時間30分

朝6時30分伊達に11名が集合、車3台に分乗、伊達～大沼まで高速、函館新道一茂辺地まで高規格道路を利用、木古内町泉沢から亀川温泉（廃業）行きの林道を奥に走る。P予定地手前約1^{km}で無情にもゲート施錠。断念し知内丸山に今日登ることに変更。知内小谷石に向う。矢越山荘（矢越小学校跡を改築、自炊・寝具無し宿泊所）駐車場に10時55分に到着。11時15分支度を整え出発する。

立派な宿泊所

登山開始



途中、水嵩のある中の沢川の渡渉に少し苦勞、皆さん杖等を支えに渉る、水に足を落とした人も。くぬぎ、檜等の落ち葉を踏みしめ、少し急勾配を登る。

ジグを切り登る

平らな所で一服



癒し系のブナ林が続く、気持ちいいね

ブナのハ手樹、

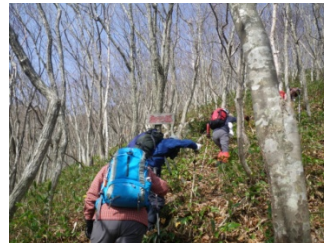
百手観音樹



少し疎林の緩斜面にきたよ、此处は広場だ。千畳敷



急登が続く、下りは滑るぞ。鹿も立ち止まり一服
鹿立場の急登 　　なぜか 風岩の名



560mの展望はもうすぐ、ガンバ。

よいしょで

小谷石集落を眼下に



尖山（361m）

左青森下北半島、右津軽半島



最後の急坂を登る、13時30分、遂に知内丸山（665m）を制覇、全員初登頂おめでとう。三角点の有る立派な山だ。天気にも恵まれ最高。

ハイ！良い笑顔



頂上の西側に聳える800m?の知内岳?への微かな踏み跡があった。誰も登らないのか、ポピラーで無いのか。

14時0分、別れを惜しみ頂上を後にする。

下りは滑るぞ、ストックを頼りに、草を握り、フラットフットイングで慎重に下る。それでも2回も尻もちを就く。右側谷筋の見事な紅葉を愛でながら、慎重に足を運ぶ。今年最後の紅葉群、有難うさん。



15時30分今日の宿矢越山荘に到着、お疲れさん。

標高は低いが侮れない山だ、途中の展望も良く、紅葉も見事で良い山を紹介して貰い、リーダーに感謝。

山荘内は広い炊事場、二段ベット2部屋、談話室、男女別のトイレなど良く改造されている。電気、水は無料。使用料は一人500円は安い。

ベット室2部屋の薪ストーブを焚き、暖を採る。暖かくなるとカメムシがこのこ出て来た。招かざる客だ。

6人の女性お手製の肉・魚・野采汁、サラダ、米パウ巻き、漬物、お汁粉等美味しい料理で乾杯、宴を始める。

明日は暴風雨が予想されるので登山はおそらく中止、

21時に切り上げ、22時全員寝袋に入る。10日6時起床、風雨強く、杉の大木も大揺れ、登山は中止。朝食はうどん、ご飯・昨晩の残り物などで済ます。8時20分管理人の町内会長さんが見えられ、9時に山荘をあとに帰路に就く。昨日丸山に登り、リーダーの好判断に改めて感謝する。

思った程風雨も強く無く、八雲の道の駅に立ち寄り、それぞれ土産を買う。豊浦のしおさいにて昼食・入浴。

会計を済ませ、解散する。リーダー始め、仲間の皆さん二日間楽しい山旅を有難う。三台の車の運転手さん長時間の運転御苦労さんでした。

記 近藤